さめがわ

［広報］

8 August 2012

第700号

Public Relations SAMEGAWA

広報さめがわ700号記念特集

鮫川村の、未来を見つめる。

「広報さめがわ」は、今月で第700号を迎えました。
空に向かって伸らしげに咲くひまわりのように、
これからも村民の皆さんとともに、
未来に向かって進んでいきます。



<HOKNAVI>
児童扶養手当・特別児童扶養手当
電子式個人線量計の貸し出し

<ほっとニュース>
鮫川村農村体験ホタルツアー
健康づくり夏季球技大会 ほか

これからも皆さんと共に・・・。



「広報さめがわ」の創刊は昭和27年9月。「鮫川公民館報」として、新聞紙を2つ折りにした大きさのタブロイド判で発行されました。昭和33年4月の57号から題字が「さめがわ」と変わり、翌34年6月の71号から「館報さめがわ」となりました。昭和36年12月には100号に、そして、昭和37年5月の104号から「広報さめがわ」と題字も変わり、B5判サイズになりました。その後、昭和40年1月の134号からA4判サイズで発行されました。昭和45年7月で200号を迎え、その後平成6年4月の484号まで24年間、B5判サイズで発行されました。平成6年5月からはサイズがA4判に、文字もひとまわり大きくなり、平成9年4月から表紙が2色刷りとなり現在の700号まで発行されてきました。

これまで「広報さめがわ」は村民の皆さんに親しまれ、村の歴史と村民の歴史を記し続けてきました。これからも村民の皆さんの協力を得ながら、未来へとつなげていきます。



鮫川村の、未来を見つめる。

この8月号で、「広報さめがわ」は700号を迎えました。創刊から60年。広報紙も鮫川村も幾多の変遷を重ねてきました。過去から現在、そして未来へ――。今月号では、これからの鮫川村について考えたいと思います。さまざまな立場や視点から、6組の方々に鮫川村の未来について語ってもらいました。



舘山公園頂上から広畑方面を望む



鈴木芳保さん（大石草）

化学を過信しないで小規模でも自立した農業を

都会には、有機野菜などをこだわって買う人が多くいます。その人たちをターゲットにした販売ルートの確立、インターネットなどを利用した地道な宣伝活動が必要だと思います。

放射能の問題を除けば、鮫川村の水と空気、草刈りが行き届いた景観の美しさはほかに負けないものです。ずっとこれからの若い人たちが農業をやっていくためには、小規模でも自立できる農業を目指していく必要があると思います。そのためにも、今までと同じような農業をするのではなく、差別化した農業でないと難しいですね。その方法として、私は有機肥料を使った松本農法に取り組んでいます。

鮫川村の、未来を見つめる。

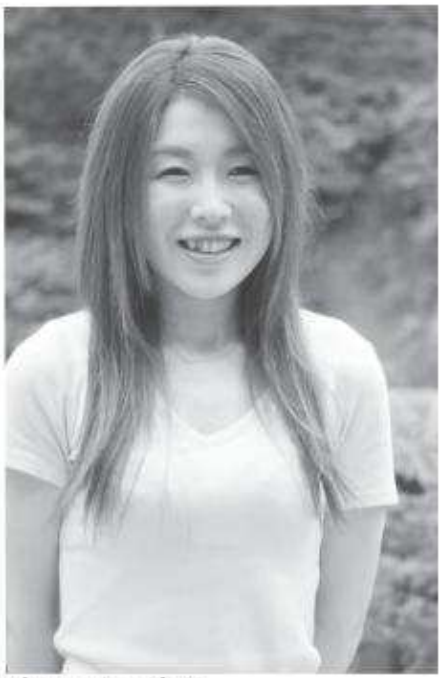
みんなが仲良し、そう言える鮫川村が理想

子どものときに自然とふれあって遊んだ経験をしたことで、大人になって子どもができたときにも、そういう環境で子どもを遊ばせたいと思えるような鮫川村になってほしいですね。

私自身、これから結婚して子どもができたとき、休日にいろんな所へ出掛けるのもいいと思いますが、車やテレビなどの物に頼らず、自然とふれあいながら遊ぶような体験を子どもにさせたいです。そんな体験をすることで、優しい気持ちや感情豊かな人間性を身に付けられると思います。

村民みんなが顔なじみと言える地域のつながりが理想です。お年寄りから若い人、子どもまで、みんなが顔見知りで付き合っていければいいですね。

本当に小さな村などで、自分の子どもを隣近所の人に預けたりするという話もありますが、鮫川村でもそんな



宗田めぐみさん（官代）

と鮫川村に居るとなかなか気付きませんが、鮫川村に来たいと言う人は多くいます。この環境を守り続けていかなければならないですね。農業だけに限らず、化学に頼らない村づくりをしていってほしいです。

今は一年を通してできる農業を模索中で、後進のために道筋を作っていくのも私たちの役目だと思っています。



ツアー参加者に農業について説明する鈴木さん



お年寄りと子どもたちのつながり

地域の関係性ができればと思います。そうなることによって、一人暮らしのお年寄りや村外からお嫁にきた人などが寂しい思いをするようなこともないと思います。

村民みんなが仲良しで、ほんわか温かい雰囲気のする鮫川村になっていければと思います。

人と人とのつながりが鮫川村の福祉を支えていく



関根幸治さん（水口）

私は今、福祉関係の仕事をしています。高齢化や核家族化が進み、一人暮らしの高齢者が増えている中で、福祉の需要に対しての供給量は足りていないと感じます。ただ、それを補っているのが、村の人たちの人間味、地域のつながりだと思います。

私たち福祉に携わる者は、二十四時間三百六十五日、利用者の方と一緒にいることはできないので、地域のつながりが果たす役割は大きいと思います。いつも近くに見守ってくれている人がいる、こんな地域性は鮫川村の誇れるものです。若い人にとっては、それが厄介だと思う人もいるかもしれませんが、福祉に携わる側からすると、密な地域のつながりがとても重要に思えます。私は、地域の力も一つの資源と考えています。

福祉の制度や技術は、時代の変化に合わせて変わっていきます。でも、これから先も人と人とのつながりが保たれて、地域の力を借りていくことができれば、鮫川村のような過疎地域でも高齢者が安心して生活することができると思います。



優しい笑顔で利用者と話す関根さん



蛭田和彦さん・美幸さん（田苗下）

子どもたちが大人になったとき、より安心して子育てできる環境に

鮫川村は子育ての支援が充実していると感じます。紙オムツの支給などもしていて、とても助かっています。子どもたちを連れてホタルを見に行きましたが、自然豊かで、子育てする環境としてとてもいいと思います。

ただ、もっと便利になるといいですね。特に、医療に関しては子どもが急に熱を出したときに近くに小児医療関係がそろっていないのが困ります。ちょっとした薬を買うにも、村を出ないと行けないので心配です。



思春期ふれあい体験に協力いただいた美幸さんと希ノ風（ののか）ちゃん

鮫川村の、未来を見つめる。

川に生き物がたくさんいたあのころの環境を取り戻したい

環境の基本は、なんと言っても「水」だと思います。蛇口をひねればきれいな水が飲める、川には動植物がたくさんいる、これは最高の環境と言えます。

私が小・中学生のころは、川に行けば沢ガニやホトケドジョウ、ヤマメ、水草などたくさんの生き物や植物を見つけることができました。それだけ川の水がきれいだったということです。今では、その数もだいぶ減ってきてしまいました。

その原因の一つは、農家が忙しくなったことによって、農薬を使うようになったことでしょう。そして、農薬によって川は汚れていき、川の生き物なども保護をしなければならない状況になっています。でも、最近では生態系に配慮した農薬を使うようになったり、合併浄化槽がだんだんと普及したりしていますね。そういう努力が必要だと思います。



高杉晃さん（大竹）

家はお母さんたちも見てくれるので、子どもを任せて買いに行くこともできますが、もし夫婦だけで生活していたら薬を買うのも一苦労だと思います。自分の子どもたちが大人になって子育てをすることを考えると、これからの鮫川村が医療面でも発展することを期待したいですね。あとは、この自然環境を大切にしつつ、遊具がそろった公園が増えるといいですね。そこで、遊び場を通しての子ども同士、保護者同士の交流もできると思います。

この子たちが子育てをするときに、今よりもっと安心して子育てできる環境であってほしいです。

それから、杉山が多く見られますが、これからは自然に生える雑木林を増やしてほしいです。そうすることによって、ミネラル分を多く含んだ水もでき、生態系が戻っていけばいいなと思います。昔のようにきのこや木の実などが豊富にある自然環境を取り戻してほしいです。


蜜蜂から活力をもらうという高杉さん

私たちが卒業したあともずっと強いチームでいてほしい



矢吹瑞樹さん（真坂）

私は小学一年生からバレーボールをやっています。週三回、トレーニングセンターで練習をしていて、この前の総合体育大会県中県南大会でも優勝しました。

練習は厳しいと思うときもありますが、お父さん、お母さんたちも一生懸命応援してくれます。将来、バレーボール選手になることが夢です。

私たち六年生が卒業したあとも、後輩たちにはどんどん強くなってほしいです。そして、バレーボールだけではなくて、ほかのスポーツも強くなって、一生懸命スポーツをやる鮫川村になってほしいです。今も鮫川村でやっているバレーボールの講座があれば参加していきたいと思います。


総合体育大会県中県南大会で優勝

今の鮫川村は自然がいっぱいで、村の人はみんな明るく元気ですよね。これからは、子どもたちがみんなで集まって遊べる場所ができるとうれしいです。

広報さめがわ
700号記念特集

児童扶養手当・特別児童扶養手当を支給しています

児童扶養手当

児童扶養手当とは　離婚や死別などの理由で母親もしくは父親のみで子どもを育てている「ひとり親家庭」に対して、生活の安定と自立を促進するため設けられた制度です。
※平成22年8月1日から父子家庭にも支給しています。

申請方法　申請に必要な書類は家庭の状況により異なりますので、村住民福祉課福祉係へご相談ください。

支給方法　原則として、申請した月の翌月分から手当を支給します。毎年4月、8月、12月の年3回、請求者の希望した金融機関の口座に振り込みます。

継続の手続き　継続して児童扶養手当を受けるには、年に1回、8月に児童の養育状況や前年の所得を確認するための現況届を提出することが義務付けられています。基本的に8月1日から31日までの間に提出し、2年間提出しないと受給資格がなくなります。

特別児童扶養手当

支給対象　20歳未満で、身体または精神に一定の障がいのある児童を監護している父もしくは母、または父母に代わってその児童を養育している人に支給されます（所得制限があります）。
ただし、次のような場合には手当を受けることができませんので注意してください。
①手当を受けようとする人、対象となる児童が日本に住所がない場合
②児童が肢体不自由施設や知的障がい児施設などの施設に入所している場合
③児童が障がいを理由として厚生年金などの公的年金を受けることができる場合

■問い合わせ　村住民福祉課福祉係☎49-3113

■児童扶養手当の支給対象（所得制限があります）

対象年齢	18歳に到達して最初の年度末（3月31日）まで（心身に一定の障がいがあるときは20歳未満）
該当する児童	●両親が離婚してひとり親家庭である（母子家庭・父子家庭） ●父または母が死亡した ●父または母が一定程度の障がいの状態にある ●父または母の生死が不明 ●父または母に遺棄されている ●父または母が一年以上拘束されている ●母が未婚のまま子どもを産んだ場合 ●孤児 上記のいずれかの要件に該当し、養育者（父母以外でも養育者であれば対象）の所得が一定水準以下の場合に支給されます。
支給対象外	●日本国内に住所がない ●父や母の死亡に伴う年金・労災などを受給できるとき ●父または母の年金の加算対象になっているとき ●里親に委託されているとき ●父または母と生計を同じくしているとき（父または母が障がい者の場合を除く） ●父または母が再婚し、その連れ子として養育されているとき ※法律上の届出をせずに、実態として婚姻同様の生活を行っている場合（いわゆる事実婚）も対象外となります。

※請求者が老齢福祉年金以外の年金を受けている場合には、受給者になれませんので注意してください。

■児童扶養手当の支給月額（平成24年4月1日改定）

児童の人数	全部支給のとき	一部支給のとき
1人	41,430円	所得に応じて9,780円～41,420円（10円きざみ）
2人	5,000円加算	
3人以上	1人につき3,000円加算	

電子式個人線量計を貸し出します

村では、放射線に対する不安を解消するため、自分で積算線量を確認することのできる電子式個人線量計を貸し出します。

この線量計は、一定期間に累積された空間線量を測定する機種で、常時携帯して線量を測定するものです。線量計に累積線量数値が表示されますので、日々の数値を確認することができます。

貸出対象　村に住所がある方

貸出期間　1カ月

貸出機種　パナソニック社製Z P-144P

貸出方法　①住民福祉課健康係へ電話予約する。②同意書兼申込書を住民福祉課健康係へ提出する。※線量計の台数に限りがあるため、貸し出しを待つ場合があります。

貸出・返却場所　役場住民福祉課健康係

その他　返却時には、測定した数値から年間の推定累計線量を計算した測定結果票をお渡しします。

■**問い合わせ**　村住民福祉課健康係☎49-3112



貸し出しする電子式個人線量計

まめで達者な情報

「手・まめ・館」お盆期間中の限定企画

「手・まめ・館」から、お盆期間中の限定企画のお知らせです。好評のバイキングはもちろん、今回は手まめカフェで期間限定スイーツを発売します。帰省中の親戚や家族と一緒に、ぜひお越しください。

期間　8月12日(日)～14日(火)

内容　❶鮫川の夏！バイキング
時間…午前11時～午後1時30分
料金…中学生以上　700円
小学生　500円

❷カフェ・3日間限定スイーツ
・ひんやりコーヒーゼリー
・とろ～りいちごミルク
(各150円)
※1日各15個限定です。(営業時間：午前10時～午後7時)

問い合わせ　手・まめ・館☎49-2556



お盆期間中に限定発売されるスイーツ

ギフトセットのご案内

「手・まめ・館」の特選こだわりギフトをご用意しています。お客様の予算に応じて、商品の組み合わせは自由自在。8月末日までにご注文いただいたお客様は、箱代が無料となる特典があります。



鮫川だけの室内楽の響きを楽しむ



一流の演奏を堪能したコンサート

ＮＨＫ交響楽団第一コンサートマスター・山口裕之氏、東京芸術大学教授・川崎和憲氏らによる「夏のコンサート」は７月 15 日、村公民館で開かれました。村内外から訪れた人たちは、鮫川村のために編成された弦楽アンサンブルによる室内楽の響きを楽しみました。

前進座公演、演劇に親しむ



江戸時代の生活を楽しく学ぶ

前進座公演・出前芝居「くず～い屑屋でござい」は６月 24 日、村公民館で行われました。

公演は、観客参加型となっており、観客も声を出しながら楽しみました。また、芝居本編の前には、江戸時代の暮らしや当時のリサイクルなどについて芝居形式で学びました。

故石井利雄さんに旭日単光章



叙勲を受ける良夫さん（左）

元村議会議員で、旭日単光章を受けた故石井利雄さんに対する叙勲伝達式は７月４日、自宅で行われました。樵県南地方振興局長から長男・良夫さんへ勲章が手渡されました。

故石井さんは昭和 58 年から平成７までの３期 12 年、村議会議員を務めました。

小学生が赤ちゃんとふれあう



赤ちゃんをあやす小学生

鮫川小６年生（31 人）と青生野小５・６年生（４人）を対象とした思春期ふれあい体験学習は６月 25 日、村保健センターで行われました。体験学習には６組の乳幼児と保護者が協力。各グループに分かれて、赤ちゃんをだっこしたり、あやしたりしながらふれあいました。

村政TOPICS

村税完納に感謝 西山区は継続60年



納税完納の表彰を受ける行政区長

平成二十四年度納税表彰式・納税組長会議は六月二十四日、村農業者トレーニングセンターで開かれ、区長や組長、来賓など約二百二十人が出席しました。

納税表彰式では、大樂村長があいさつし、完納を達成した行政区や納税組合に表彰状を贈呈したあと、退職統計調査員、善行者に対して感謝状を贈呈しました。

引き続き、納税組長会議が行われ、大樂村長や各課長が本年度の村の取り組みについて説明しました。

また、西山区は村行政区最長となる納税継続完納六十年を達成し、達成を祝う式典が七月七日、同区集落センターで行われました。

ほっとニュース

北区・栄養グループのホタルツアー 鮫川の食と自然を満喫

東京都北区健康づくり栄養グループ「食彩」の農村体験ホタルツアーは6月28日から30日の3日間、村内で行われました。

ツアーには、1泊2日の2班に分かれて48名が参加。1日目は、鮫川村産の食材をつかった昼食を味わったあと、齋須寛一さん（新宿）と鈴木米子さん（新宿）の指導で鮫川和紙のうちわ作り・絵付け体験をしました。夜はホタル鑑賞をし、ホタルの幻想的な光に歓声が上がりました。2日目は、矢吹一二さん（仁田）と食生活改善推進員ひまわりの会のメンバーを講師に、うどん打ちとじゅうねん冷だれ作りを学んだあと、鈴木芳保さん（大石草）の圃場で青じその収穫体験をしました。参加者は、鮫川村の豊かな食と自然を満喫しました。



うどん打ちを体験する参加者

熱戦を繰り広げた夏季球技大会



9人制バレーボール

村体育協会主催の第67回健康づくり夏季球技大会は7月1日、各会場で行われ、バレーボールとソフトボールで熱戦が繰り広げられました。また、15日に塙町で行われた郡大会において、バレーボール競技の中野VBCが準優勝を果たしました。

夏休みの「声」は青生野小6年生



録音を行った青生野小の6年生

夏休み期間中の夕方5時に流れる防災無線の放送は毎年、小学生がアナウンサーを務めています。今年、夏休みの「声」を担当しているのは青生野小6年の長井優果さん、棚井駿介さん、笹島匠悟さん（左から）です。7月18日、役場放送室で声の録音を行いました。

村政TOPICS

自立した子どもを育てるために



考える会の様子

村教育委員会主催の「第九回村民こぞって子どもの教育を考える会」は七月十八日、村公民館で開催されました。

会では、「自立した人間を育成するために」をテーマにシンポジウムが行われ、子どもの健康づくりや家庭教育、読書の推進などからの子どもの自立をめざす提言が示され、活発な意見交換がされました。

式典では、阿久津清次区長が継続完納への協力に対する感謝とさらなる納税意識の高揚を図り、継続していきたいとあいさつ。大樂村長、前田村議会議長が祝辞を述べました。

HEIGO MAEDA



まえだ・へいご●昭和41年3月生まれ。赤坂東野字前田在住。㈱秋山工業勤務。趣味は農業、音楽鑑賞。座右の銘は「義を見てせざるは勇なきなり。真なり善なりを思わば完全となさめよ。」

村民【随想】リレー —169

前田丙午さん

人情の華咲く鮫川村

稲穂が咲く時期にこのような機会をお与えいただき光栄に存じます。高校卒業後、東京のホテルにてウエイターの仕事をしてから、長男でしたので有機農業の実習を二年ほどして現在の婦人靴製造会社に勤務しながら無農薬の稲作に取り組んでおります。

最大の難題は田んぼの中の草に負けない状況で幼穂形成期を迎えられるかがその年の収穫に大きく影響してきます。鯉を放したり、合鴨を放したり、有機酸の力を借りたり、現在は初期除草にチェーン、その後にけずっ太郎という道具での除草に至っております。

レイチェルカーソンの「沈黙の春」や有吉佐和子さんの「複合汚染」など薬品の怖さに衝撃を受けての農業の実践でありますが、見るとするとでは大違い。苗作りはカビとの戦い失敗の連続でしたが、どうやら克服できそうなところまで参りました。

ここに至るまで家族の支えがあればこそ今があり、地域の技術者の方々が時として兄となり先生となり、良きお手本となって参りました。御恩に万分の一でもお報いすべく、原発に苦しむ故郷の発展の一翼となれれば幸いです。■

次は、藤田正義さん（赤坂西野字本坂）にバトンタッチ！

俳句

あやめ咲く去年の倍の賑やかさ　中井　恒峯
月見草の群生残し草を刈る　松本　精一
地堅めと根の健全に水を切る　北條素人坂
東風に乗りセシウム来る羅シュラク　黒田　寿香
昼さがり静寂な居間孫プール　小松ハル工
旅づかれトイレの神に会いました　斎須　信子
梅雨寒し大飯原発再稼働　鈴木　米子
四句八句月が邪魔する蛍狩り　土　竜　庵
時鳥の声高らかな雨上り　前田　縫子
ローカル線おしゃべり過ぎてさくらんぼ　山本　恵子
住み難い山河となりて梅雨重し　山本五十鈴

短歌

ドウダンのつつじの染めしわが庭の明るさ暮い降り来る小鳥　坂本　雪絵
伽羅の木の赤みが熟れて匂うらし斜日に光れる雀蜂の群れ　鈴木イミ子
生かされるこの世のわれと記しつつ文字の一つの光を浴びる　前田　初
苔の生ゆ庭に据えらる石卓で今日を寛ぐ茶を喫みており　佐藤　春枝
珍しき花にてあれば打算せず買い求め来る日頃のわれは　須藤　幸子
黄に咲ける花に寄せいる愛の手に応えて匂う女郎花かな　水野　珠子
若者はこの世の宝　うるわしき心に咲かす　青春の花　関根　瑞恵

Book

図書の缶詰
図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館（村歴史民俗資料館内）
☎49-3106

ジョン・マン 波濤編
（山本一力著、講談社）



鎖国日本の時代、土佐の貧しい14歳の少年が漂流する。初めてアメリカで暮らした日本人であり、世界一周をする。のちに幕末日本を救ったジョン万次郎の奇跡の生涯を描く歴史大河小説。『大洋編』へと続く。

はなちゃんのみそ汁
（安武信吾・千恵・はな著、文藝春秋）



あなたは子どもに何を遺せますか。食べることは生きること。余命宣告を受けた母親とはなちゃんが約束したこと。それは毎朝みそ汁を作ることでした。

第３土曜日は 家族一緒に読書の日

行ってみよう！やってみよう！

第12回小童まつり
日時　8月4日（土）午後3時～9時
場所　赤坂中野字道少田地内（県道棚倉鮫川線）
内容　大道芸、よさこい、フラダンス、案山子ライブ、大ビンゴ大会、屋台など



第34回鮫川花火大会
日時　8月15日(水)午後7時～
※雨天の場合は17日(金)
観覧場所　田中ニット㈱鮫川工場



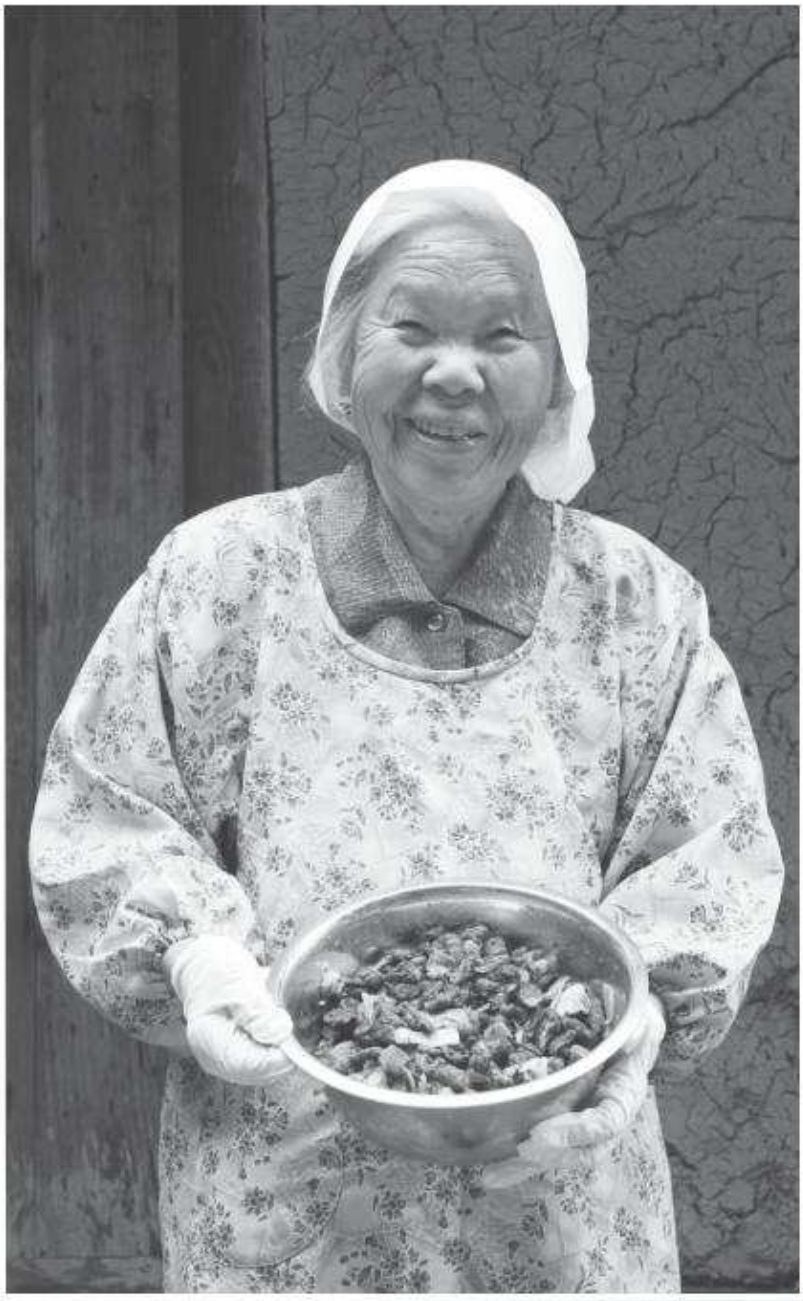
夏の星座・惑星観望会
日時　8月11日（土）・12日（日）
午後7時30分～9時
※雨天中止
場所　鹿角平天文台

みんなの掲示板

みんなのスマイル広場
子育て中の保護者や親子をはじめ高齢者など、どなたでも気軽に立ち寄っていただける広場です。
活動時間中はスタッフ数名が常駐し、子どもたちと遊んだり、子育て中の若い保護者の方の相談に応じます。また、子どもだけ預けての買い物、息抜き、医療機関受診なども可能です。
動内容　昔遊び（かるた、けん玉、お手玉など）、室内ゲーム（ジャグリング、トランプ、風船バレー）、読み聞かせ、紙芝居、バルーンアートなど
実施予定日
8月20・27日
9月3・10・17・24日
10月1・8・15・22日
11月5・12・19・26日
12月3・10・17・24日
1月7・14・21・28日
2月4・11・18・25日
3月4・11・18・25日
活動時間
①午前10時～正午
②午後1時～2時15分
場所　鮫川村保健センター
●問い合わせ
NPO法人明日飛子ども自立の里
TEL 0247-49-3344
FAX 0247-49-3366

放射能標準以下と知らされて晴れ晴れと為す今年の田植え　溝井　清乃
小さくも色良く咲いてたのします土手に一輪の山あやめの花　坂本　伊紀
手玉に取るロシア外交に踊らされ、北方四島還る日のなし　一平　子
昨年は夫運転のトラクター全てを孫が田んぼを緑に　石井　幸子
爽やかな梅雨晴れとなり住み慣れし我が家の紫陽花いかがと思う　杉山　磯子
緑なす畚が田を見つめ今はもう他人の作付け侘しさつのりぬ　須藤シツエ
一年が過ぎて今尚片付かず瓦礫の山は地産地消か　松本　一郎
梅雨空に草むらの中ひっそりとドクダミ白の花咲かせたり　前田喜三子
梅雨晴れの野外活動筋トレの羽鳥湖高原レジーナの森に　藤田千代子
母成り温泉の湯舟に深く身を任せ土産あれこれ思いをめぐらす　関根ハナヨ
すくすくと育ちし胡瓜初成りを神に供えて豊作ねがう　関根　富久
山帽子緑に白の浮ぶがに凛と咲きいる放射線よそに　鷲野谷　満
雨垂れの落ちる夕べの窓の外独り居の吾覗くや蛙　板橋　源良
とりどりの皐月花咲く裏庭の草刈終えて憩う一刻　関根キヌ子
東京と絆で結ぶホタルツアー手打ちうどんに笑いの体験　矢吹　一二
物忘れ多きこの頃歳なりと笑いに誤魔化す知恵のはたらく　北條　平

むらの
名人・達人
Vol. 1



出来上がったばかりの「シンヨ漬け」を手にするシンヨさん。思わず笑みがこぼれます



「うちのかあちゃんの漬物は最高だよ」と、夫の末治さん（右）

漬物名人
緑川シンヨさん
みどりかわ・しんよ／赤坂東野字内ケ竜在住

シンヨさんが作る「シンヨ漬け」味の決め手は…愛情

「手まめ館」で買うことができる漬物「シンヨ漬け」は、人気商品の一つで、お酒のおつまみにも最高と評判です。

「シンヨ漬け」を作っているのは、緑川シンヨさん（86）。二十年以上作り続け、テレビの取材を受けるほどの名人です。「シンヨ漬け」というのも、シンヨさん本人の名前から付けられました。

「シンヨ漬け」には、わらびやきゅうり、しその実、大根など約十種類の具材が入っています。季節に採れた山菜や野菜をそれぞれ塩漬けにして保存。全てそろった時点で、しょうゆや蜂蜜、ザラメなどの調味料、防腐剤代わりの焼酎と一緒に漬け込みます。そして、出てきた水分を全てくみ出し、三回漬け直し、十日ほど仕込むとようやく完成。手間がかかります。

調味料の分量は計らないというシンヨさん。全て自分の感覚で味付けします。「シンヨ漬け」の味はシンヨさんにしか出せません。多くの具材から出たうま味がミックスした味です。

「かむほどに味が出て、日にちが経っても味が変わらない。味の決め手は愛情だよ」と、夫・末治さんのお墨付きです。

若者の広場　No.92

Young Plaza

蛭田真吾さん

夢中になれることを探したいです。



ひるた・しんご
平成2年8月2日生まれ　21歳
B型　しし座
趣味はピアノ、料理
渡瀬字田野上在住

■これからやってみたいことはありますか？

夢中になれることをしたいですね。今は読書くらいしか夢中になれることがないので、それ以外にも夢中になれることを探したいです。あとは、新しいことをするときに、そのリスクばかりを考える人ではなく、責任をもってリスクを取り払えるような人になりたいです。

■村に住んでいて感じることや現在の村についてどう思いますか？

村の人は、自分に対してストイックだなと感じますね。やろうと決めたことをやり通す人が多いと思います。

■これからの鮫川村に望むことはありますか？

今のままの鮫川村であってほしいです。無理に新しいものをつくるのではなく、「手まめ館」など今あるものを利用していけばいいと思います。あと、ホタルが生息する自然環境を守っていけるような村であってほしいですね。それから、村内で働ける場所が増えてほしいですし、道が分かりづらいので、初めて鮫川村に来た人でも迷わないような工夫をしてほしいと思います。

■

次は宗田竜也さん（赤坂中野字宿ノ入在住）の予定です。

学校だより

(94)

青生野小学校 編

おいしいね！学校給食！

7月6日（金）、公開七夕集会に引き続き、ふれあい給食試食会を実施しました。お招きした栄養士の芳賀公美先生からは、「体に大切な鉄分の多い食品にはどんなものがあるか」など、保護者の関心のあるお話をしていただきました。普段、なかなか一緒に味わうことができない給食を食べながら、保護者・児童・教師で楽しいひとときを過ごすことができました。家庭でも給食の話題が増えそうです。



ふれあい給食試食会

親子でパソコンに挑戦！

同日、午後の授業参観のあと、ICTサポーターの佐藤裕先生をお招きし、家庭教育学級「パソコン教室～親子で暑中見舞いをつくろう～」を実施しました。「パソコンはネットでしか使わなかったけど、はがきのデザインの仕方がわかって面白かった（保護者）」「自分だけのオリジナル暑中お見舞いができてうれしかった（児童）」など、親子で有意義な時間を過ごすことができました。今後、親子でのパソコン利用が増えるかな？

（文・写真／青生野小学校）



パソコン教室

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

案内

県民スポーツ大会 県南大会が村内で開催

県民スポーツ大会県南大会が鮫川村を会場に開催されます。本村のソフトボールチームも出場する予定ですので、村民の皆さんの声援をお願いします。

開催日 8月19日(日)

会場 壮年ソフトボール…青少年広場／卓球、バドミントン…農業者トレーニングセンター／ソフトテニス…青少年広　場テニスコート／家庭バレーボール…鮫川中学校体育館

問い合わせ 村教育委員会教育課☎49-3151

診療所はお盆期間休診します

村国保診療所は、お盆期間の8月13日(月)から15日(水)まで休診になります。定期的に薬を処方されている方は早めに問い合わせてください。なお、通常の村国保診療所の診療時間などは次のとおりです。

診療日 火曜日～金曜日（土、日、月曜日は休診です）

診療時間 午前8時30分～正午／午後1時30分～午後5時

問い合わせ 村国保診療所☎49-2028

ふくしま大卒等合同就職面接会の開催

新規大学などを卒業予定の方、平成22年3月以降に卒業して、現在就職活動をしている方を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。

開催日 8月20日(月)

会場 ビッグパレットふくしま（郡山市）

内容 ①就職支援セミナー…午前11時～正午／②合同就職面接会…午後1時～午後4時

その他 ①事前申し込み不要／②事業所人事担当者との個別面接や安定所などの各機関による職業相談、情報提供などを行います。

問い合わせ 福島労働局職業安定課☎024-529-5396

記帳・帳簿などの保存制度の対象者が拡大

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方（所得税申告の必要の方も含む）について、平成26年1月から同様に必要となります。詳細は、国税庁ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

8日は歯の日

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。

8月の担当は

鮫川幼稚園

藤森　涼平くん

水野谷花菜ちゃん

中川西陽來ちゃん

藤田　悠貴くん（左から）



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館（歴史民俗資料館内）	49-3106
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手・まめ・館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ

http://www.vill.samegawa.fukusima.jp/

■今月の納税

固定資産税：第3期
国民健康保険税：第3期
介護保険料：第3期
※納期限：8月31日(金)

information

法務局のフリーダイヤル

法務局では、被災した方からの不動産や会社などの登記に関する相談を受けるため、フリーダイヤルを開設しています。

フリーダイヤル ☎0120-227-746

受付時間 平日…午前8時30分～午後5時15分／休日…午前9時～午後4時

■問い合わせ 福島地方法務局総務課☎024-534-1983

募集

第21回鮫川村民ゴルフ大会参加者募集

主催 鮫川村体育協会

日時 9月9日(日)午前8時～

場所 ガーデンバレイカントリークラブ（浅川町）

参加対象 村内在住の方、村出身者および村内事業所勤務者

参加費 1人2000円（参加費は申込時に納入し、キャンセルしても返納されません）

プレー費 1人5800円（食事付、セルフプレー）

競技方法 ①18ホールストロークプレー、新ペリア方式／②ボールはオールノータッチ／③順位の決定は同ネット者が複数の場合、ハンディの少ない方を上位とし、複数の場合は年長者を上位とします。

申し込み 8月31日(金)までに村教育委員会教育課（申し込んでください。）

■問い合わせ 村教育委員会教育課☎49-3151

第6回市町村対抗福島県軟式野球大会出場選手募集

9月8日(土)から開催予定の「第6回市町村対抗福島県市町村対抗野球大会」の鮫川村チームの選手を募集します。

参加条件 平成24年4月1日現在で、村内に住所がある社会人または村外在住者で鮫川中学校を卒業している社会人

募集期限 8月10日(金)

募集人員 25人 ※定員を超えた場合には応募者の中から選考します。

申し込み 住所、氏名、生年月日を村教育委員会教育課までご連絡ください。

■問い合わせ 村教育委員会教育課生涯学習係☎49-3151

保健

大腸がん検査容器の回収にご協力ください

住民総合健診の際に、大腸がん検診を受けられなかった方は、大腸がん検査容器を回収しますので、ご協力をお願いします。なお、大腸がん無料クーポン券対象者は、11月上旬に実施予定の追加検診を受診することができます。

回収期限 8月31日(金)

■回収場所・問い合わせ 村住民福祉課健康係☎49-3112

◆◆◆いきいき健康通信◆◆◆

健診の結果が教えてくれるもの

7月に実施しました特定健診は、体重、身長、血圧、医師診察、血液検査などの検査で生活習慣病の有無や進行を確認できる健診です。

生活習慣病は肥満だけでなく、食事の偏りや体質も原因となります。生活習慣病を放置しておくと、脳梗塞や心筋梗塞、糖尿病合併症、慢性腎臓病などの健康障害を起こす段階へ進行するので、その前に予防したいものです。

■検査データは「食べた物」でつくられる

毎日一緒に生活して同じような物を食べている家族でも、異常となる健診結果は一人一人違います。また、体質や年齢、食べる量や調味料の使い方、飲酒や喫煙、仕事や運動量など生活が違うため、健診結果の数値も一人一人異なります。

健診結果の数値が正常範囲より高値または高めの方は、食事の何かを多めにとりすぎている状態です。

人の体は、毎日口から入る食べ物によってつくられます。私たちは、日々忙しい生活の中で、体に良いものや健康に良いといわれると、買ってでも口にしようと努力します。また、おいしいものや好きな物も同じです。しかし、どんなに健康に良い食べ物でも、とりすぎていれば栄養過多となり脂肪や血液にたまり異常値を示す結果になります。

■健診結果通知の配布と読み取りの予定

異常値を示すデータと関連している食べ物は何かという読み取りがとても大事です。

今まで各地区で行っていた健診結果通知書の配布と健診結果の読み取りを本年度は、検査データと食生活などの関連は世帯ごとの食べ物が深く影響していることや個人差があることから、各世帯に保健師や管理栄養士がお伺いして説明を行います。

なお、「健診結果通知書」は、8月下旬に自宅に郵送しますので、検査データの数値を昨年と比較してみてください。

（文：村住民福祉課　村山保健師）

August 8

㊡＝休日当番医　[歴]＝歴史民俗資料館　[公]＝公民館　[図]＝図書館　[保]＝保健センター
[トレセン]＝農業者トレーニングセンター　[ほ]＝ほっとはうす・さめがわ　[こ]＝こどもセンター

火	水	木	金	土
	8/1 ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●やまゆり保育室[こ] ●夏休み森林教室… 8:45～／棚倉町	**2** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	**3** ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●大豆・じゅうねん 栽培者研修会	**4** ●小童まつり
7 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●福島大学人形劇部 夏季巡回公演… 10:00～[こ]	**8** *歯の日* ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●やまゆり乳児室[こ] ●おはなしの森… 15:30～／ﾌﾚﾊﾌﾞ校舎	**9** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	**10** ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**11**
14 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●図書館臨時休館日 ●トレセン臨時休館日	**15** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●鮫川花火大会	**16** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	**17**	**18** *第3土曜日は* *家族一緒に読書の日*
21 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**22** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●日常生活訓練事業 （やまぶきの会）… 10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 15:30～／ﾌﾚﾊﾌﾞ校舎	**23** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**24**	**25**
28 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●1歳6か月児健診・ 3歳児健診… 13:30～[保]	**29** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保] ●おはなしの森… 15:30～／ﾌﾚﾊﾌﾞ校舎	**30** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**31** ●村民税などの納期限	**9/1**
4 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●ポリオ投与 ●やまゆり保育室[こ]	**5** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**6** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	**7** ●筋力づくり教室… 10:00～15:00[保]	**8** *歯の日*

お誕生

6月届け出分・敬称略



水野（みずの）　紘希（ひろき）・男
平24.5.25生
住所…水口
保護者…至・幸枝



土手内（どてうち）　歩美（あゆみ）・女
平24.5.31生
住所…江堀
保護者…進・桃香



中川西（なかがわさい）　杏未（あみ）・女
平24.6.12生
住所…森ノ前
保護者…悠・ミユキ

おくやみ

6月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
前沼	青戸　芳夫	5.31	79歳
田野上	下重　桂子	6.8	73歳
伏木田	鈴木　幸男	6.14	81歳
岫長	矢吹　モト	6.20	87歳
広畑	矢吹　邦廣	6.21	92歳
取上	圓井チヨノ	6.20	77歳
楢久保	森　ヨシイ	6.26	85歳

人の動き

7/1現在・（　）は前月比

人口	4,034人	（－3）
男	2,008人	（－4）
女	2,026人	（＋1）
世帯	1,165戸	（＋1）

寄付寄贈

6月受理分・敬称略

■社会福祉事業のために[金員]…青戸禎美（前沼）鈴木信廣（静岡県）矢吹静（岫長）圓井正男（取上）矢吹宏（郡山市）鈴木啓寿（蔵平）森孝男（楢久保）

■ひだまり荘に…[タオル]鮫川村商工会女性部長・早川敏子[ゴミ入れ]水野博和（広畑）

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編／集／後／記

■今月号で「広報さめがわ」は700号を迎えました。それに伴い、紙面をリニューアルしました。また、表紙の題字は、4ページに登場した宗田めぐみさんのデザインです。■これからも皆さんの協力を得ながら、皆さんと一緒に「広報さめがわ」をつくっていきたいと思います。（前田）

暮らしのカレンダー

日	月
5 ㊡ あらまちクリニック（棚倉町） ☎33-8018 *第1日曜日は環境美化の日*	**6** ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館
12 ㊡ 和田医院（棚倉町） ☎33-2012	**13** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
19 ㊡ 東館診療所（矢祭町）☎46-3165 ●県民スポーツ大会県南大会…8:20～ ●親子読書教室…10:00～[歴]	**20** ●図書館臨時開館 ●トレセン臨時開館 ●3～4か月児健診・BCG接種・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院 ●心配ごと相談…13:00～15:00[公]
26 ㊡ 大木医院（棚倉町）☎33-2424 ●バレーボール交流大会…8:30～[トレセン]	**27** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●幼稚園、各小中学校始業式
2 ㊡ 金澤医院（矢祭町）☎46-2312 *第1日曜日は環境美化の日*	**3** ●図書館休館日 ●トレセン休館日

さめがわを

彩る集い

子どもたちの人間性を育む。



少林寺拳法福島鮫川拳友会

小松照義代表／会員22名

少林寺拳法は、ほかの武道と違って勝ち負けがありません。少林寺が目的としていることは、人を育てることにあります。将来、社会や地域のなかでリーダーシップが発揮できるような人間性を育成することを目指しています。少林寺の種目のなかに、二人一組で行う「組手主体」があります。これは、相手のことを考えながら、お互いが上達していかなければなりません。

この少林寺を通して、技を一つ一つできるようになることで達成感や自信を学び、社会に出てからも適用する人間になるきっかけ作りができればと小松代表は話します。技や大会は、そのための過程でしかありません。

練習に参加している子どもたちは、大会は最初緊張するけど、点数を発表されるときはワクワクすると話してくれました。